

# 行人岳山頂までの道路整備が完了

## 町道行人岳線竣工式

12月26日、行人岳参道入り口で町道行人岳線の竣工式が行われました。

この事業は、県道平尾川床線の行人岳入口から行人岳山頂までの区間1414メートルの道路改良事業で、社会資本整備総合交付金を活用。平成21年4月から着工し、総事業費6億9400万円を投じ、と7年8カ月の年月をかけての完成となりました。竣工式は、川添町長をはじめ町関係者、町議会、工事に携わった施工業者、関係者らが出席し、神事が行われました。

記念碑の除幕後には、行人岳

不動明王廟の阿多靖直委員長から川添町長へ寄附金が手渡されました。阿多委員長は「町により行人岳山頂まで素晴らしい道路を整備していただいた。我々としても何か町にお礼をできないかと考え今回の寄附となりました。有効に活用していただきたい」とあいさつ。受け取った川添町長は「長島を代表する行人岳に登りつめるような人材育成となる、ぶり奨学金のための基金に積み立てて活用させていただきます」とお礼を述べました。



↑テープカットを行う関係者



↑川添町長へ寄附金を手渡す阿多委員長



↑参道入り口に設置された記念碑



山頂まで整備された行人岳線